

## 海洋理工学会 平成9年度 秋季大会

【日時】：1997年11月10日（月）10：00～17：00

【会場】：千葉大学けやき会館（千葉市稲毛区弥生町1-33）

【協賛】：日本海洋学会、日本水産学会、日本気象学会、日本造船学会、  
日本機械学会、応用物理学会、海洋調査技術学会、電気学会、  
電子情報学会、計測自動制御学会、映像情報メディア学会

【参加費】：一般3,500円、一般学生2,000円、正会員1,500円、学生会員1,000円、  
（参加費には要旨集1冊が含まれます）

【プログラム】

### 公開講座「海底地震及び津波観測」

コンビーナ 中西俊之（沖電気） 藤縄幸雄（国立防災研）

10:00～10:05	趣旨説明	
10:05～10:40	「日本周辺海域における地震空白域」	石川有三（気象研）
10:40～11:15	「海底地震の予知に向けて」	末広 潔（東大海洋研）
11:15～11:50	「高知沖における海底総合観測」	門馬大和（JAMSTEC）
11:50～12:25	「津波研究の最前線」	都司嘉宣（東大地震研）

### シンポジウム「水中生物光計測」

13:30～13:40	主旨説明	安田嘉純（千葉大）
13:40～14:15	衛星「みどり」による海色リモートセンシング	中村泰久（NASDA）
14:15～14:50	「みどり」によるマッチアップ	見富 恭（NASDA）
15:00～15:45	フェリーによる植物プランクトンの連続モニタリング	田中祐志（近大）
15:45～16:20	レーザライダによる植物プランクトン量の測定	浅沼市男（JAMSTEC）
16:20～16:55	ブイによる連続光学観測	千賀康弘（東海大）
16:55～17:30	光による基礎生産の測定	田口 哲（創価大）

\*\*\*\*\*